

1. プログラムの名称

名南病院（プライマリ・ケア連合学会）後期研修プログラム

2. プログラムの責任者氏名

小南重人（名南病院 院長）

3. プログラム内容

研修期間 3年間

専攻医定員 2名

研修施設 名南病院（総合診療専門研修Ⅰ・Ⅱ、内科、外科、整形外科）

名南診療所（訪問診療）

中京病院（救急科、小児科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻科）

あいせい紀年病院（精神科）

プログラムの理念

「人権を尊重し、共同のいとなみとしての医療と介護・福祉をすすめ、人々のいのちと健康を守ります。地域・職域の人びとと共に医療機関・福祉施設などとの連携を強め、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます。」と掲げる理念の実現のための医師養成を進めます。

研修の目標

1. 小児から高齢者まで全人的・総合的に診ることができる。
2. 急性期、亜急性期から終末期において、また、在宅、外来、病棟において患者を理解し対応できる。
3. 保険予防活動、啓蒙活動ができる。
4. 専門的治療への適切な橋渡しができる。
5. 地域医療の第一線を担う病院・診療所で勤務医師として地域医療に貢献できる。
6. 多職種と共同したチーム医療をすすめることができ、その一員として責任と役割を持ち、自己決定能力を身につける。
7. 地域の諸機関と連携して地域の医療・健康・福祉・介護の問題に対処し、住みやすい地域づくりに貢献できる。
8. 自己学習ができ、生涯学習者としてあり続けるための基礎を身につける。

【研修受入施設と研修期間】

研修分野	受入施設	研修期間
総合診療専門研修Ⅰ	名南病院 名南診療所(訪問診療について)	12ヶ月
総合診療専門研修Ⅱ	名南病院	6ヶ月
領域別研修		
内科	名南病院	11ヶ月
小児科	中京病院	3ヶ月
救急科	中京病院	3ヶ月
その他の領域別研修		
産婦人科	中京病院	1ヶ月
皮膚科	中京病院	1ヶ月(0.5日/週)
泌尿器科	中京病院	1ヶ月(0.5日/週)
眼科	中京病院	1ヶ月(0.5日/週)
耳鼻科	中京病院	1ヶ月(0.5日/週)
外科	名南病院	1ヶ月(0.5日/週)
整形外科	名南病院	1ヶ月(0.5日/週)
精神科	あいせい紀年病院	1ヶ月(1日/週)

プログラムの特徴

主に名南病院での研修となるが、総合診療専門研修Ⅰでは、名南診療所（在宅療養支援診療所）での訪問診療を週1単位担当し、在宅から入院まで一貫して携わる内容となる。名南病院での小児科外来、予防接種特診などを経験するが、小児科については近隣の大病院である中京病院での研修となる。救急科も同様で、その他の領域別研修についても名古屋市南部地域での医療連携の中での研修を積むことができる。

評価方法

(形成的評価)

原則3ヶ月に1回評価を行なうが、研修ローテーション毎に研修終了時に振り返り評価を行ないます。自己評価、指導医の評価をポートフォリオ形式、360度評価を用います。

(総括的評価)

半年に1回研修指導委員会にて症例サマリ、研修レポート、多職種評価をもとに総合評価をします。ポートフォリオを作成し、研修指導委員会にて検討会を開催し、ポートフォリオ詳細事例評価のループリック（プライマリ・ケア連合学会）に沿って判定を行なう。

多職種による360度評価、地域の友の会員からの評価も参考にします。

プログラムの質の向上・維持について

研修指導委員会にて教育手法の改善や方針の改善などの議論を行なっていきます。定期的に専攻医会を開催し、研修に対する意見を集約し、プログラムに反映させていきます。

名古屋市内で家庭医療後期研修を実施している医療機関のカンファレンス・研修会に参加し、進んだ経験に学んでいきます。

研修指導医をワークショップへ参加することで質の向上を図ります。

ローテーションの考え方

名南病院の内科を拠点に、近隣の大病院である中京病院で主には救急科、小児科を、また精神科はあいせい紀年病院にて研修するローテーションを組み、名古屋市南部での病院連携の中での研修を行なうことで総合的な能力の養成はもちろん、患者さん中心に医療・介護・福祉がどのように役割を担えばよいかを考えられる素地を身につける医師の養成をめざす。

【例】

1年目	総合診療専門研修Ⅰ(6ヶ月)		内科(6ヶ月)※1	
2年目	総合診療専門研修Ⅱ(6ヶ月)		救急科(3ヶ月)	小児科(3ヶ月)
3年目	産婦人科 (1ヶ月)	内科(5ヶ月)※2	総合診療専門研修Ⅰ(6ヶ月)※3	

領域別研修について

※1…1年目の内科研修の内1ヶ月間は、週1日の精神科の研修を行なう。

※2…3年目の内科研修の内4ヶ月間は、週0.5日の耳鼻科、泌尿器科、皮膚科、眼科の研修をそれぞれ1ヶ月ずつ行なう。

※3…3年目の総合診療専門研修Ⅰの内2ヶ月間は週0.5日の外科、整形外科の研修をそれぞれ1ヶ月ずつ行なう。

プログラムの指導医

名南病院：小南重人 黒田克司 中島千雄 三宅隆史 岡根誠 長谷川健

あいせい紀年病院：大槻俊夫

中京病院：柴田元博 上山昌史 岡本知光 小寺雅也 辻克和 加藤達志
稲垣憲彦

(待遇)

身分 常勤採用、名南会の規定による

保険 医師賠償責任保険(病院として加入、外部研修についてはその際に参加する)、健康保険、厚生年金、労災保険など

休暇 4週8休、年次有給休暇、年末年始休暇、その他名南会の規定による

宿舎 住宅手当あり

健康管理 健康診断

給与 名南会の規定に準ずる

修了証書 授与

その他 学会参加補助制度あり、病児病後時保育あり

4.お問い合わせ

〒457-0856

名古屋市南区南陽通 5-1-3

TEL : 052-691-3171 FAX : 052-691-0200

名南病院 医局事務長 小出 治人

E-mail : koide@meinan.or.jp